

いのうただたかきねんかん  
**伊能忠敬記念館だより** No.13

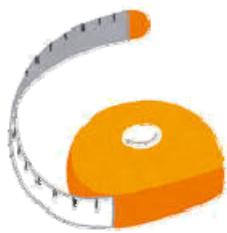
お知らせ

—夏休みこども向け体験教室—

忠敬の地図作り  
**フキ・チャシ!**

伊能忠敬記念館だより  
No.13  
夏休みこども向け体験教室

身近な道具を使って、忠敬と同じ方法で地図作りを体験してみよう!



平成29年 **7月29日(土)、30日(日)、**  
**8月 5日(土)、6日(日)**

**10時30分～(1時間30分程度)**

参加費

**無料**

定員

**各回10名**

(先着順)

対象

**小学4年生  
～中学生**

**7月11日(火)9時～予約開始**

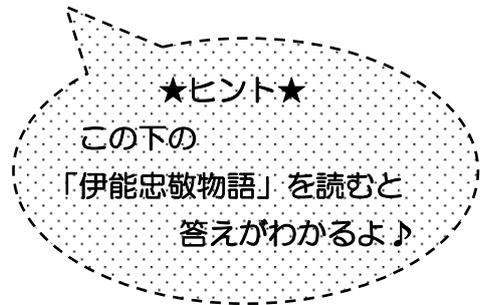
お申込み先  
お問い合わせ

**☎54-1118**

かとりしな い      こうこうせい      むりょう      にゅうかん  
※香取市内の小・中・高校生は、いつでも無料で入館できます。

ただたか  
『忠敬クイズ』に挑戦！

- A. 第5次測量で、測量隊は伊勢から富士山の何を測った？  
①方位 ②高さ ③温度
- B. 忠敬が木星などの天体を観測するために使った道具は？  
①万華鏡 ②観星鏡 ③顕微鏡
- C. 忠敬がかかった病気の名前は？  
①いかり ②かたこり ③おこり



い の う ただたかものがたり  
伊能忠敬物語(13)

第5次測量で、測量隊は貴重なデータをとることができました。直線距離で200kmも離れた伊勢（現在の三重県伊勢市）から富士山の方位を測ることに成功しました。また、木星やその衛星を観測しました。木星の衛星が木星の影や本体に隠れる現象は、日食や月食と同じような現象です。こうした現象を観測することで、正確な経度を求めようとしたのです。



天体観測に使った  
観星鏡

忠敬は、中国地方に入ってから「おこり」という高熱が出る病気にかかりました。忠敬が病気を治すために休んでいた3カ月間に、測量隊の中で忠敬の弟子と新しく加わった天文方の役人が争ったり、規則を守らない弟子が出たりしたため、忠敬は仕方なく2人の弟子を辞めさせることにしました。

伊能忠敬記念館だより No.13 発行日 平成29年7月1日

発行者 伊能忠敬記念館

〒287-0003 香取市佐原イ1722-1 電話 0478-54-1118 FAX 0478-54-3649

【忠敬クイズの答え：A. ① B. ② C. ③】

